

栄養管理による家畜・家禽の暑熱対策技術開発の概要

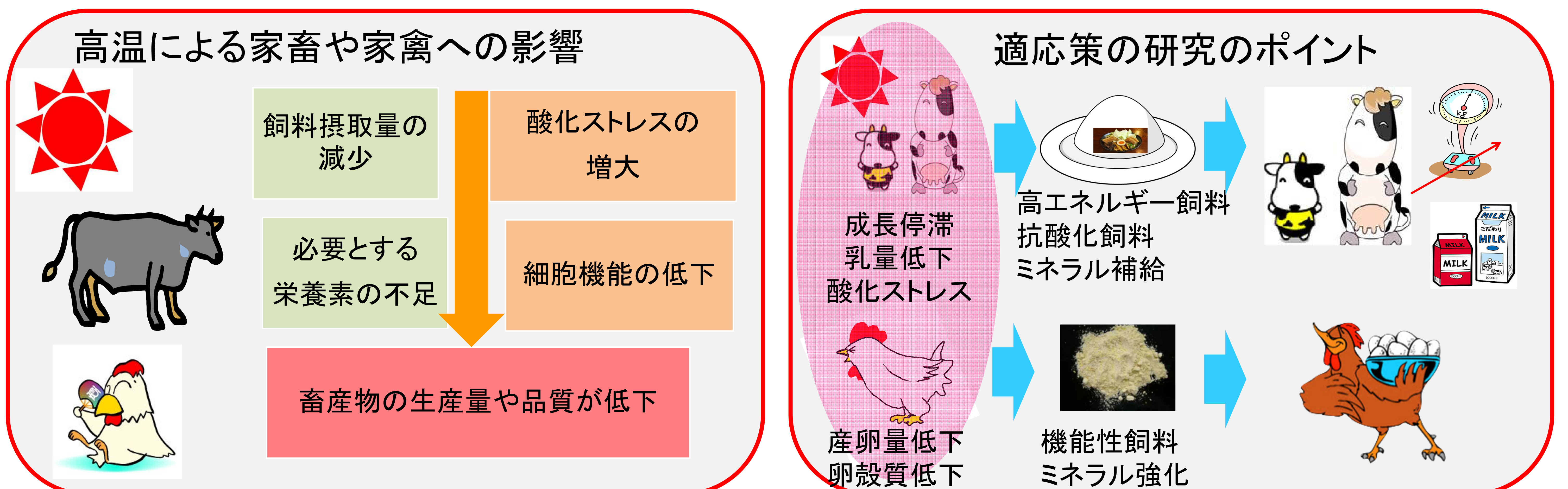
研究代表機関(独)農研機構 畜産草地研究所

夏季の高温環境下では、家畜や家禽の体重増加量、牛乳や卵の生産量が減少し、気候変動の進行により畜産物生産への影響は拡大すると考えられます。そのため、本課題では高温時の家畜や家禽の生産性向上に有効な飼料給与技術の開発に取り組んでいます。

1

高温環境下が家畜や家禽に及ぼす影響とその適応研究の方向

飼料の採食量が低下するため、成長や畜産物の生産に必要な栄養素が不足します。さらに、酸化ストレスの亢進により畜産物の生産量や品質が低下することが知られています。



2

研究課題の構成

わが国の主要な家畜・家禽を対象に、高温環境下での適正な飼料給与、酸化ストレスの低減に向けた研究開発に取り組めます。

